

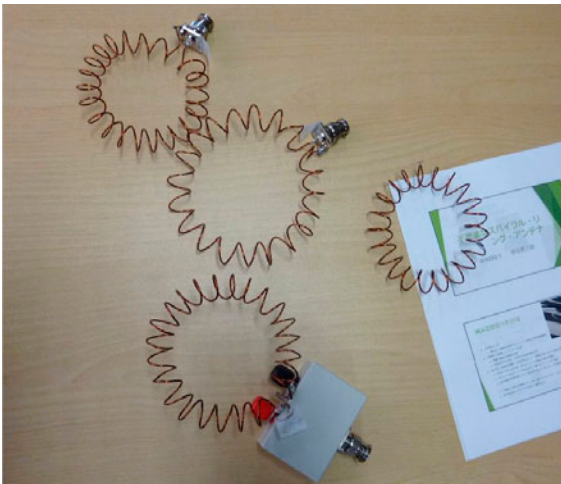
MLA48プロジェクト

🕒 4月度合同ミーティング(MLA48 通算第47回)

4月23日(土), 長津田地区センターで **JH1YMC 横浜みどりクラブ**第三十六回アンテナ製作プロジェクトと**MLA48 プロジェクト**の合同ミーティングが開催されました。プチ講演は**JA3UOQ/1 原田さん**の「不思議なスパイラル・リング・アンテナ」。**JE1BQE 根日屋さん**発明**スパイラル・リング・アンテナ**の整合はクリティカルですが、給電リングにもう一つ同じリングを重ねるとナントすんなり**50Ωになった**とのこと。なぜなのかは解明できていませんが、**JF1IQQ下地さん**設計の**リモート電界強度計**を使って測定をしたところ、単純な8の字ではない放射パターンになったようです。最終ゴールは、1.9MHz用とのこと。



資料は MLA48 Dropbox 03MLA48_letter_Meeting フォルダに



続いて**JR1OAO 中島さん**は、全長8mの同軸ケーブルを2回巻きにした「おがわる一ぷ」。**パリコン不要タイプ**の発展型で、ナント136kHzから7MHzで動作！MLA48のミーティングで**JH1ARY黒田さん**が発表された「**475/136kHz用φ1m MLA**」の即興シミュレーションで、2回巻きがFBとわかり、すばやい製作と実験で、「いけそう！」との感触。5/8(日)の**フィールドミーティングin宮ヶ瀬**での実験が待たれます。



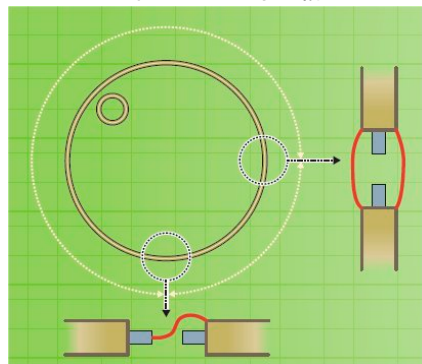
ナントも不思議な調整機構は、ついにモータードライブに！

3.5MHzから7MHzは一般の給電ループ。1.9MHzより低いバンドではおがわる一ぷ方式で給電しています。つぎにJG1UNE 小暮が、「3分クッキング MLA」と題して、1.7m長と同軸ケーブルを利用した超カンタン MLA を紹介。両端を約3cm重ねてコンデンサーを形成して、結束バンドで固定すると3分で完成。50W送信ではコンデンサ部が発熱するので、この構造ではQRP向きですが、QRO化も検討中。メインループの間隔調整で、50MHz(2cm)~51MHz(3cm)をカバー。かなりクリティカルなので、リモート機構を思案中。



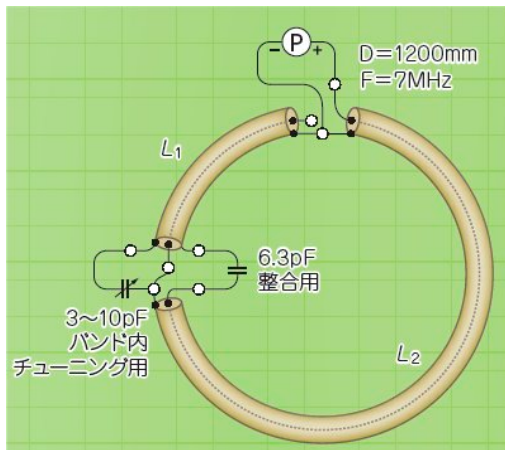
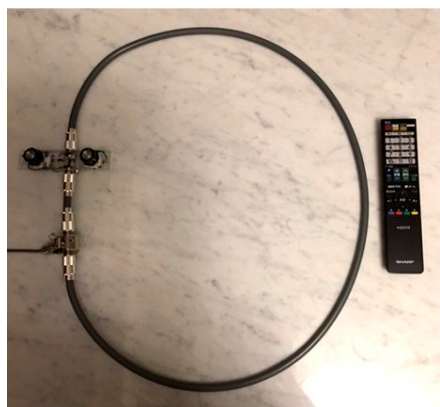
3分クッキング MLA

おがわる一ぷの原型構造



資料は MLA48 Dropbox に

最後に、JI1JMP八田さんから特別にリクエストがあった「おがわる一ぷ」の再解説。発明者のJA5KVK/1小川さんから直伝で、納得いただけたでしょうか？いよいよ製作していただき、レポートをよろしくお願ひします。図の給電点から電流の流れをたどると、L2の内部を通った先にバリコンがあります。そこまで



7MHzについて即席で作られた21MHz用と、両手の平サイズの50MHz用



給電点を移動して考えると、L1の内部は本来の大型バリコンの代わりです。外導体の外側に流れる強いループ電流は、MLA本来のメイン・ループを形成していると解釈できるかも(CQ誌2016年2月号 pp.138-139 連載記事)。おがわる一ぷの記事は、Newsletter No. 84, 86, 89, 90, 91, 93なども、ご覧ください。MLA48プロジェクトは、メンバーが増えるたびにナゾも増える(hi)不思議の宝庫？ DE JG1UNE

前列(着席) JG1UNE, JR1OAO, JA3UOQ/1, JA5KVK/1, JI1JMP 後列(Vサイン) JGICCL, JO1GCI, 茂木さん, JR1MAU, JK1VMG, JS1JYW, JF1VNR, JH1MMB, JH1EKV, JF1IQQ, JA1GTZ のみなさん

